

2026年2月13日

各位

会社名 株式会社 ミラティブ
代表者名 代表取締役最高経営責任者 赤川 隼一
(コード番号: 472A 東証グロース市場)
問合わせ先 取締役最高財務責任者 須山 敏彦
TEL. 03-6910-4866

ミラティブ 2025年12月期通期決算を発表

売上高・営業利益が過去最高値を更新 2026年12月期は営業利益3倍超を見込む

当社は2026年2月13日、2025年12月期通期決算を発表しました。
詳細につきましては、以下のプレスリリースをご参照ください。

<以下プレスリリース>

■2025年12月期ハイライト

2025年12月期においては、Mirrativ 課金売上の上昇により売上高71.8億円（前年比+17.9%）、営業利益3.49億円、営業利益率4.9%（いずれも連結ベース）と、売上高・営業利益ともに過去最高値を更新しました。



■2026年12月期通期業績予想

2026年12月期通期の業績予想は、Mirrativ 課金売上が引き続き成長をけん引し、コスト改善も継続的に推進していくことにより、売上高83.98億円（前年比+16.8%）、営業利益11.09億円、営業利益率13.2%を見込みます。

売上高成長は25年と同等水準で、Mirrativ課金売上が引き続き成長をけん引することを想定。
コスト改善については今期も継続的に推進。新規事業への投資は昨年水準で規律をもって実施をしていく

通期連結業績予想

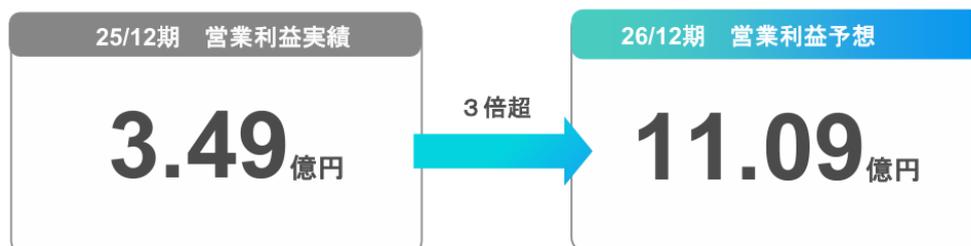
単位(百万円)	FY2025 通期実績	FY2026 通期予想	増加率
売上高	7,188	8,398	+16.8%
売上総利益	2,275	3,184	+39.9%
営業利益	349	1,109	+217.6%
経常利益	287	1,036	+261.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	739	962	+30.2%

24

■2026年12月期業績予想における利益計画が前年比3倍を見込む理由

営業利益については、①Mirrativ課金売上の増収、②決済手数料低下などのコストダウン、③高い限界利益率という3つの要因から、業績予想における利益計画について前年比3倍超を計画しています。

2026年12月期 業績予想における利益計画が前年比3倍超を見込む理由



営業利益を向上させる3つの要因

- 12億円の増収
ロイヤルユーザー※が順調に積み上がる構造
- コストダウン。
特に決済手数料率低下
Web決済の導入により
1年で23%→17%。
さらなる低減へ
- 高い限界利益率
Mirrativアプリ事業は
限界利益率70%超

※1. ロイヤルユーザー：課金額が月額10,000円以上の有償コイン消費ユーザー

4

■詳細のご案内

詳細は、当社 IR ページ掲載の資料をご確認ください。

<https://www.mirrativ.co.jp/ir/>

以上